

2015年6月18日

後発薬品促進にかかる構造的課題について

行政改革推進会議 民間議員 田中弥生

重要課題検証チームは、後発薬品促進を阻害する要因を各ステークホルダー（医薬品業界、医療関係者、保険者、患者）の視点から捉えることにした。すると、その背景には後発薬品のみならず先発薬品（新薬、長期収載品）の課題、中でも長期収載品に依存した業界の体質やコスト感覚が希薄な医療従事者や患者の問題が横たわっていることがわかってきた（図1）。したがって、後発薬品促進にかかる問題を解決するには、後発薬品のみに着目した対応策だけでは十分とは言えず、医薬品を取り囲むステークホルダー全体を見据えた構造的な改革が必要である。本チームはこうした視点から課題を抽出し、その対応策を議論し中間報告としてまとめた。

図1 後発薬品促進にかかる医薬品システム課題の構図

